あなたの権利も、いばしょも、すでにここにある。

12月18日は、国際移住者デー です。

世界には、仕事・家族・安全のために 生まれた国から ほかの国へ うつって 生活する人が たくさん います。こういった人たちを「移住者」と いいます。

国際移住者デーは、移住者を まもり、みんなで いっしょに 生きる 社会を つくる ために、何が できるかを 考える 日です。

今 この メッセージを みている 人の 中には、最近、ニュースなどで よく 「外国人」 という ことばを よく 聞いたりして、 不安に なっている人が いる かもしれません。

世界の どこに いても、ルーツが どこに あっても、安心して 働いたり 生活できること は、 当たり前の はずです。

「外国人だから」「日本語が わからないから」「(日本の) ルールを 知らないから」といって、 いやな思いを したり、こわい思いを したりすることは、絶対に あっては なりません。

日本に 住んでいる みなさんの 権利も、 いばしょも、 すでに ここに あります。

それは、 なにが あっても 変わりません。

ことばや 文化、国が ちがっても、みな 同じ 人間です。

ちがいを 大切にする 社会を いっしょに つくって いきましょう。